

* 本リリースは株式会社エヌジェーケーとミラクル・リナックス株式会社の共同リリースです。2社から重複して配信される場合があります。あらかじめご了承ください。

NEWS RELEASE

2003年3月3日
株式会社エヌジェーケー
ミラクル・リナックス株式会社

エヌジェーケーとミラクル・リナックス、 リナックス・ビジネスソリューション分野で戦略提携

株式会社エヌジェーケー（東証第二部 本社：東京都目黒区中目黒4-8-2 代表取締役社長：谷村 直志、以下 NJK）とミラクル・リナックス株式会社（本社：東京都港区赤坂4-1-30 代表取締役社長：藤城 薫、以下 MIRACLE）は Linux 市場のビジネスアプリケーション分野を拡大推進するために、業務向けサーバ OS「MIRACLE LINUX」上におけるデータ活用ツール「DataNature 4」および「DBport SE」の技術検証、マーケティング活動ならびに Linux 分野における長期サポートソリューションにおいて、戦略提携したことを発表いたします。

Linux はその安定性、信頼性、ならびにコストパフォーマンスが高いことから、サーバ OS として注目され、最近ではミッションクリティカルな業務アプリケーションやよりエンタープライズな環境への導入ケースも増えており、ビジネス・インテリジェンス分野でのニーズも高まっています。

この提携により、急速に Linux 市場の拡大する中、企業向けビジネスサーバ OS として信頼性の高い「MIRACLE LINUX」をベースに、NJK の「DataNature 4」および「DBport SE」の提供によって、従来はその実現が困難であった操作性の極めて良いビジネス・インテリジェンス・ソリューションの実現が可能となります。また、ミラクル・リナックスの提唱する Linux 分野における長期サポートを共同で展開することにより、基幹系システム採用を検討する多くの企業を対象に積極的に安定した環境を提案していきます。

「DataNature 4」は NJK が独自に開発した BUI（ボタン・ユーザー・インターフェース）技術によるデータ活用ツールであり、検索、データ分析、クロス集計、グラフ作成がマウスのクリックだけで行え、ユーザー部門で好評を博しているビジネス・インテリジェンス・ツールです。発売開始からの累計販売実績は約 50,000 本となっております。

「DBport SE」は SQL などの専門知識がなくても Oracle 等の RDB からデータ抽出できるミドルウェアです。また、RDB データの抽出から任意のアプリケーションへの出力までの一連の処理をワンタッチで自動実行する機能があり、エンドユーザーは RDB を意識せず利用することができます。

NJK は、今後新たな戦略的プラットフォームに Linux を位置付け、ハイエンド Linux 市場におけるテクノロジーや オラクルデータベースとの親和性、技術サポートが充実しているミラクル・リナックスと戦略提携し、Windows プラットフォーム上で稼動している DataNature / E（エンタープライズ）も Linux 上に移植する計画です。

NJK とミラクル・リナックスは、今後も Linux 市場において共同でコストパフォーマンスが高く、ユーザーの操作性が優れた商品を提供し、Linux 市場をより一層拡大していきます。

今回の両社の提携について NEC(NEC ソリューションズ)クライアント・サーバ販売推進本部 マーケティングマネージャー 岩山光雄氏より以下の賛同文を頂戴しております。

「NEC(NEC ソリューションズ)では、データ活用ツール「DataNature 4」に対応した「MIRACLE LINUX」 on Express5800 サーバ製品を出荷しており、お客様から大好評を得ております。機能、性能、品質、価格等全ての面で極めて優位なデータ活用ツール「DataNature4」と DB 市場で NO.1 の ORACLE をサポートする「MIRACLE LINUX」、そして PC サーバ市場国内 NO.1 の Express5800 サーバがすべてのインダストリーのお客様の課題を解決いたします。」

<株式会社エヌジェーケーについて>

NJK は、独自に開発した BUI (ボタン・ユーザー・インターフェース) 技術をベースにした「DataNature4」及び「DBport SE」を開発、販売。従来は高度なスキルを要求された「データ分析」「データ活用」の分野で、誰でも「データの有効活用」が行えると、好評を博しています。また、システム開発事業、OA 機器販売等の事業も実施しています。

<ミラクル・リナックス株式会社について>

ミラクル・リナックスは、Linux サーバ OS 関連製品とサービスの専門会社として 2000 年 6 月 1 日より業務を開始し、LinuxOS の開発および販売、オラクルの Linux 版ソフトウェア製品の販売、さらに Linux 関連のコンサルティング、教育、保守等のサポート・サービスの提供等を中心に、幅広く事業を手がけていきます。

本件に関する報道機関からのお問合せ先

株式会社エヌジェーケー

ニュースリリース

経営企画部 遊佐 英彦 (ゆさ ひでひこ)

TEL : 03-5722-5700

E-MAIL : yusa-hd@njc.co.jp

製品

ソフトウェアパッケージ事業部マーケティング部

斎喜 峰隆 (さいき みねたか)

TEL : 03-5722-5766

E-MAIL : saiki-mn@njc.co.jp

Web サイト : <http://www.njc.co.jp/datanature>

ミラクル・リナックス株式会社

製品本部 マーケティング部

渡辺 雅子 (わたなべ まさこ)

TEL : 03-5562-8300

E-MAIL : mktg@miraclelinux.com

Web サイト : <http://www.miraclelinux.com/>

*本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

以 上

Data Nature (データネチャー) について

データネチャーは、株式会社エヌジェーケーが国内および米国で取得した BUI 特許(操作ボタンの生成、検索および表示に関する一連の特許)を全面的に実用化することで、既存のデータから操作ボタンを自動生成し、プログラムを一切必要とせずにOLAP等に代表されるデータ分析の最新機能(スライス&ダイス、ドリルダウン等)をボタン選択だけの簡単な操作で自在に使うことができるようにしたソフトで、エンドユーザーによる本格的なデータ活用を容易にしました。

データネチャーは、1996年5月にバージョン1.0の発売を開始。簡単な操作で多様なデータ活用およびデータ分析を行うことができ、パソコンに熟知していないエンドユーザーでも自動的に生成されたボタンで簡単に操作を行うことができ、分かりやすく使いやすいとして、「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー'96」(財団法人ソフトウェア情報センター)を受賞するなど、各方面から高い評価を得ています。

データネチャーのコアテクノロジーであるBUI(ボタン・ユーザー・インターフェース)は、1994年に日本、米国、英国、ドイツ、フランスに特許を出願しており、すでに日、米で特許を取得済みです。2002年1月に、クライアント/サーバ型の『DataNature/E』(データネチャー エンタープライズ)を発売し、また、3月には DataNature 新バージョン(V4.0)を発売しました。現在約5,000社(ユーザー数は5万人)で使用されています。

Data Nature の軌跡

- | | |
|-----------|--|
| 1996年 5月 | 『Data Nature (Ver1.0)』 発売開始 |
| 1996年 10月 | 「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー '96」受賞 財団法人ソフトウェア情報センター主催(後援:通商産業省、朝日新聞社、日刊工業社)でビジネス・アプリケーション分野での受賞。選出理由は、「簡単な操作で多様なデータ活用及びデータ分析を行うことができる。」、「ボタンを自動的に生成し、データ操作を簡単に行うように工夫されている。」、「パソコンに習熟していないユーザーでも多様な作表やグラフ化を簡単に行うことができ、分かり易く、使いやすい。」、「ローエンドのパソコンユーザーでも情報を活用して、自分の本来の業務を効率的に進めることができる。」などがあげられている。 |
| 1997年 5月 | 『DataNature 2』 発売開始 |
| 1998年 4月 | 『DBport (Ver1.0)』 発売開始 |
| 1998年 4月 | IBM Netfinty3500 へバンドル開始 (DataNature 2 / DBport) IBMの中堅企業向け統合ソリューションパック「IBMファーストステップキット for ロータス ドミノ」の中にソフトウェア・バンドルとして採用。IBMのNT |

| | |
|----------|--|
| | サーバー「Netfinity3500」にバンドル販売。 |
| 1999年7月 | 『DataNature 3』 / 『DBport (Ver.3)』 発売開始 |
| 2000年4月 | 『商・蔵奉行シリーズ対応版DataNature 3』 発売開始 |
| 2000年7月 | 『e-PACK / B I』 DataNature 3 を OEM 提供 IBM AS/400 用 ERP パッケージ「e-PACK シリーズ」の分析用ツールとして 株式会社エル・ディー・エフ様に OEM で DataNature 3 を提供、「e-PACK / B I」の名称で発売開始。 |
| 2000年12月 | 『DataNature Lite for Excel』 ダウンロード版 発売開始 |
| 2001年3月 | 『DataNature Lite for Excel』 パッケージ製品版 発売開始 |
| 2001年5月 | 『DataNature for SymfoWARE Navigator』 発売開始 |
| 2001年6月 | 『DataNature3 for iSeries』 発売開始 |
| 2001年8月 | 『DataNature for Express 5800』 発売開始 |
| 2002年1月 | 『DataNature/E (エンタープライズ)』 発売開始 |
| 2002年3月 | 『DataNature 4』 発売開始 |
| 2002年4月 | 『DBportSE』 / 『DBport Ver.4』 発売開始 |
| 2002年10月 | 『DataNature for iSeries (ver.4)』 発売開始 |

BUI(ボタン・ユーザー・インターフェース)特許について

BUI(ボタン・ユーザー・インターフェース)とは データや情報活用をボタン選択で実現する新しいコンセプトに基づく技術です。

国内取得特許：

- 1997年10月 「データから生成するボタン」
特許第2702416号 「コンピュータ処理用操作ボタンの生成方法及びこのボタンの選択状態記憶方法」
- 1997年10月 「自己増殖するボタン」
特許第2702420号 「コンピュータ処理用操作ボタンの自己増殖方法」
- 1998年3月 「操作履歴を記憶するボタン」
特許第2760775号 「コンピュータ処理用操作ボタン履歴を記憶し再表示する方法」
- 1998年7月 「画像や映像を出力するボタン」

特許第2808539号「コンピュータ処理用操作ボタンのマルチメディア情報による表示方法」

1998年7月 「データ値を診断するボタン」

特許第2808540号「コンピュータ処理用操作ボタンの自己診断情報表示方法」

1998年10月 「超高速データ識別ボタン」

特許第2837810号「コンピュータ処理用操作ボタンによるデータ検索方法」

2000年7月 「思考ニーズを支援するボタン」

特許第3091095号「コンピュータ処理用操作ボタンの自動選出表示方法」

2002年4月 「利用ニーズに適応するボタン」

特許第3320572号「コンピュータ処理用操作ボタンの最適化表示方法」

米国取得特許：

1998年10月 「上記国内特許をすべて包括」

Patent Number : 5 8 2 1 9 2 6

「METHOD OF GENERATING AN OPERATING BUTTON FOR COMPUTER PROCESING,METHOD OF RETRIEVING DATA WITH THE OPERATING BUTTON AND METHOD OF DISPLAYING THE OPERATING BUTTON」

BUI 特許の拡充について

国内特許出願：

2000年3月 「コンピュータ処理用操作ボタンの生成方法及び該操作ボタンのカスタマイズ方法」

特願2000-66856

2001年2月 「ピア・ツー・ピアで情報を共有し活用する方法」

特願2001-28109

2002年7月 「コンピュータによる多次元データ処理方法」

特願2002-216735